

平成30年度 KFA第37回熊本県女子サッカー選手権大会 兼
皇后杯JFA第40回全日本女子サッカー選手権大会熊本県大会
実施要項 7/28 訂正版

- 1.主旨 熊本県サッカー協会は、熊本県内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした熊本県で最も権威のある女子一般選手権大会として実施する。
- 2.名称 KFA第37回熊本県女子サッカー選手権大会 兼皇后杯JFA第40回全日本女子サッカー選手権大会熊本県大会
- 3.主催 一般社団法人 熊本県サッカー協会
- 4.主管 一般社団法人 熊本県サッカー協会 女子委員会
- 5.後援 株式会社 熊本日日新聞社（依頼中）
- 6.期日 2018年 8月 25日(土) < 予選リーグまたはトーナメント >
8月 26日(日) < 決勝トーナメント 準決勝戦・3位決定戦・決勝戦 >
- 7.場所 8月 25日(土) 観音山総合運動公園 多目的グラウンド 芝グラウンド
8月 26日(日) 観音山総合運動公園 多目的グラウンド 芝グラウンド
- 8.参加資格 (1)平成30年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された団体、選手であること。
(2) ①上記(1)のチームで、大会参加申込締切日(2018年8月18日)までに登録された2006年(平成18年)4月1日以前に生まれた選手であること。小学生は出場できない。
また、中学生以下の選手だけの大会参加は不可とする。
②(公財)日本サッカー協会により、「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数チームから選手を参加させることも可能とする。尚、所属するチームの種別・種別区分は問わない。
※ 但し、予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込する事はできない。
(3)外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(4)移籍選手:予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
(5)参加する選手は、(公財)日本サッカー協会選手証(写真付)を持参し、携帯すること。
不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
(6)帯同審判員2名以上を確保していること。尚、審判員はレフリーカード(写真付)提出すること。
無い場合は、審判を認めない。
- 9.参加チーム及びその数 参加申込書を期日(8月3日)までに、大会事務局へ提出したチーム及びその数とする。
- 10.競技方法 (1)試合時間：70分(前後半35分)
(2)ハーフタイムのインターバル:原則として10分(後半開始は試合開始の45分後)

(3)試合の勝者を決定する方法(競技方法(1)記載の時間内で勝敗が決しない場合)

・準決勝、3位決定戦: PK方式により勝者を決定する。

・決勝戦: 20分(前後半10分)の延長戦を行い、それでも決しない場合は、

PK方式により勝者を決定する。

□延長戦に入る前のインターバル: 5分

□PK方式に入る前のインターバル: 1分

11.競技会規定 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については本大会の規定を定める。

(1)大会参加申込した最大25名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。

(2)交代できる人数は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までとする。

(3)ベンチ入りできる人数は最大12名(交代要員7名、役員5名)とする。

(4)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。

(5)本大会期間中に異なる試合で警告を2回受けたものは、次の1試合に出場できない。

(6)テクニカルエリア: 設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。但し、通訳を必要とする場合は、2人までとする。

(7)第4の審判員: 任命する。

(8)アディショナルタイムの表示: 実施する。

(9)負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数: 2名以内

(10)装身具: 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

(11)フィールドの表面は、平坦で常緑名天然芝であり、ピッチサイズは105m×68mを原則とする。
(人工芝も可とする)

12.参加申込 (1)参加申込し得る人員は、各チーム役員(代表者、監督、コーチ)5名、選手25名を最大とする。

(ポジションについては、GK,DF,MF,FWと記入し、ゲームキャプテンに○を付けること)

(2)参加申込は所定の申込書に必要事項を入力、記入の上、期日迄に下記申込先にメール送信する。また、プライバシーポリシーも同様とする。

(3)申込締切日 平成30年8月3日(金) 必着

(4)申込先 (一社)熊本県サッカー協会 女子委員会 運営担当者

〒862-0970 熊本市東区渡鹿9丁目1-1 東海大学附属熊本星翔高等学校

女子サッカー部 上田(かみだ)康裕

E-mail: kamiday@tokai.ac.jp

電話: 096-382-1146 FAX: 096-385-2161

(5)上記(3)の申込締切以降の申込書内容の変更は認めない。

13.参加料 10,000円(必ず口座振り込みとする)

(1)申込締切日までに、下記振込先まで振り込むこと。

但し、手数料については、各チーム負担とする。

振込先: 肥後銀行 浜線支店 普通預金 208555

口座名義: 一般社団法人熊本県サッカー協会

14.ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
(FP・GK用共)
- (2)シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3)選手番号は、参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくすること。
- (4)ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (5)ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (6)ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

15.試合球

検定球5号 各チームより2個準備

16.表彰

- (1)優勝、準優勝チームに表彰状ならびに盾を授与する。
- (2)表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行う。
- (3)優勝チームは、第36回九州女子サッカー選手権大会(皇后杯九州地区予選)への熊本県代表権を得るとともに義務を負う。

平成30年10月6日(土)、7日(日)、8日(月)

長崎県開催予定

- (4)平成30年度九州女子サッカーリーグ前期成績に於いて、上位6位以内のチームは、「第36回九州女子サッカー選手権大会」への出場資格を得る。よって、今大会上位チームが該当する場合は、順次下位チームが熊本県代表出場権を得るとともに義務を負う。

17.組合せ

代表者会議において抽選を行い、決定する。

- ・シードの対象は、前年度の優勝及び準優勝のチームとする。
- ・予選は、トーナメント又は、リーグ戦にて実施する。予選リーグは、各パートに分け総当たり戦で、勝点方式にて順位を決定する。勝点は、勝者3、引分1、敗者0とする。
但し、勝点で並んだ場合は、「得失点差」「総得点数」「直接対決結果」「PK」の順で決定する。
- ・決勝トーナメントは、「Aパート1位対Bパート2位」「Bパート1位対Aパート2位」で準決勝戦を行う。
準決勝の結果を受け、勝者間で決勝戦、敗者間で3位決定戦を行う。

18.その他

- (1)大会時の事故、傷害については、できる応急処置のみ主催者で行い、その後の処置については、各チームにて行うこと。大会参加者は、各自スポーツ保険に加入のこと。
- (2)本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子副委員長が行う。
- (3)メンバー提出用紙: 試合開始30分前までに本部に出場選手の登録選手証と共に提出する。
- (4)大会規律に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5)大会要項に規定されていない事項については本大会実行委員会において協議の上決定する。
- (6)代表者会議: 平成29年8月7日(火) 午後7時～ 熊本県サッカー協会 会議室
- (7)開会式は実施しない。